

# 香川大学から里へ。海へ。学生たちの活動紹介。



香川大学  
×  
観光

## 「四国4国立大学とJR四国の連携事業」

平成30年度審査会 金賞・銀賞受賞

### 香川大学 チームSIGNAL / まるかんガールズ

**香**川大学・徳島大学・愛媛大学・高知大学の四国の国立4大学とJR四国は、2017年、地域活性化を目的に観光振興や人材育成で連携する協定を締結。それに伴い、各大学の学生がJRを利用した旅行商品の企画開発を行うことになりました。2018年9月に成果発表と審査会が行われ、全8プラン中から1プランずつに与えられる金賞と銀賞を香川大学の学生チームが受賞しました。金賞はチームSIGNALの『地域のお宝フルコース列車～東讃の「食」を辿る汽車旅～』。体験やまち歩きなどを交えながら、カンカン寿司、醤油などの「食」を中心に東讃の多彩な魅力に触れられる列車の旅です。車内で郷土料理や地元の食材を使った御膳を食し、地域に伝わる「海女の玉取伝説」の語りを聞くなど、列車を単なる移動手段にとどめず、おもてなしの場にしたプランが評価されました。

銀賞を受賞したまるかんガールズの『香川でココロとカラダすっきり「美」カアップツアー～オリーブ園でヨガ教室&産地消ダイニング～』は、健康的なランチ、ショッピング、オリーブや薬膳のレクチャーなど、女性好みのコンテンツが盛りだくさん。香川県らしいオリーブの木々の下でのヨガ教室は特に魅力的です。先行事例や市場動向の調査、文献研究、マーケティング学習を経て、フィールドワーク、企画立案、地域の方々と関係を築き協力を得るまでの全てを学生が遂行。学生たちにとっても、地域とそこに生きる人々の魅力を知る、宝物のような時間になりました。2019年の春、この2つの旅プランがJR四国の商品として発売されることが決定しました。フレッシュな発想から生まれた旅にぜひ参加してください。



香川大学  
×  
チームワーク

筋力・知力・精神力だけじゃない。部員の絆が強さの秘密。

### 医学部ウインドサーフィン部

**4**月に行われた「2018丸山医科学生ウインドサーフィン大会」で、団体準優勝に輝いた香川大学医学部ウインドサーフィン部。エキスパートクラスでメンズ個人優勝と第3位、レディース個人第3位、ビギナークラスでもメンズ個人第3位を受賞した強豪チームですが、チーム全員が大学入学後に競技を始めたというから驚きです。部長で4年生の草野湧さんもそのひとり。部のアットホームな雰囲気と個人競技の面白さに惹かれたといいます。「風を使うスポーツなので、セイルの角度などちょっとした感覚の違いで速度や進行方向が変わります。風をうまく使ってスピードを出せた時の爽快感は言葉では言い表せません」。そのスピードは体感で毎時100kmになるのだとか。筋力を養うと同時に、自然相手なので地形と風を読む頭脳も必要となります。個人戦と同時に団体戦の面白さもあり、精神的な強さも勝利

の一要素。それゆえに男女関係なく同じ土俵で戦えるという点も魅力だといいます。現在、16人のプレーヤーと21人のマネージャーで構成されている同部ですが、プレーヤーにとってマネージャーの存在は大きいと草野さん。「海の上での競技なので、一番大切なのは安全面です。練習時にはマネージャーがレスキュー艇に乗り、コース内でタイムを測ったり、万一の際には救助も。強い風が吹く時こそ技術を磨くために挑戦するのですが、そんなチャレンジもマネージャーがいなければできません」。みんながみんなと関わるから、部員は家族に近い存在なのだそう。「誰が来ても楽しめる部を目指している」という草野さんですが、その絆こそ強さの秘密。そう感じるウインドサーフィン部でした。